SONY

4-296-911-01(1)

ワイヤレスステレオヘッドホン

取扱説明書・保証書

Bluetooth®

MDR-NWBT10N

品名	ワイヤレスステレオヘッドホン
型名	MDR-NWBT10N
保証書	T02-1

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションに修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

- 変な音、においがしたら
- 煙が出たら
- 液漏れしたら

➡ **お買い上げ店またはソニーサービスステーションに修理を依頼する。**

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告 この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意 この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号
注意 火災 感電	禁止 接触禁止 分解禁止	指示

下記の注意を守らないと 火災・感電・発熱・発火により 死亡や大けがの原因となります。

付属以外のケーブルを使わない

充電するときは、必ず付属のMicro USBケーブルや充電ケーブルを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

推奨以外のACパワーアダプターを使わない

ACパワーアダプターを用いて充電するときは、必ず本製品に対応している別売りのACパワーアダプター（AC-NWUM60など）を使用してください。対応機種についての詳細は、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

分解しない

故障や感電の原因となります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご依頼ください。

火の中に入れない

火のそばや炎天下などで充電したり、放置しないでください。

下記の注意事項を守らないと 火災・感電・発熱・発火により やけどや大けがの原因となります。

運転中は使用しない

自動車やバイク、自転車などの運転をしながら使用しないでください。特にノイズキャンセリング機能は周囲の音を遮断しますので、警告音なども聞こえにくくなります。運転中以外でも、踏切や駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご相談ください。

布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

⚠注意 **下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。**

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。

通電中の製品に長時間ふれない

長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。

かゆみなど違和感があったら使わない

ヘッドホンが肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご相談ください。

イヤーピースはしっかり取り付ける

イヤーピースがはずれて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。イヤーピースはしっかり取り付けてください。

航空機内で使わない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

医療機器の近くで使わない

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離す

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品は、国内専用です

海外では国によって電波使用制限があるため、本製品を使用した場合、罰せられることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

⚠危険 充電式電池が液漏れしたとき

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告 充電式電池について

- 本製品に対応しているMicro USBケーブルおよび充電ケーブル以外で充電しない。対応機種についての詳細は、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。

本製品を廃棄するときのご注意

Li-ion

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

本製品の取り扱いについて

以下のような場所に置かないでください。

- 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ変色したり、変形したり、故障したりすることがあります。
- ダッシュボードや、炎天下で窓を閉め切った自動車内（とくに夏季）

本製品の使用上の注意事項

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
3. 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1 この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10 mです。

こんなことができます

本製品はBluetooth無線技術を利用したワイヤレスステレオヘッドホンです。

- 本製品に対応する"ウォークマン"やBluetoothオーディオトランスミッターなどのBluetooth対応機器[*1]（以降、Bluetooth機器と記載します）の、音楽をワイヤレスで楽しむことや、Bluetooth機器の基本的なリモコン操作（再生、停止など）ができます。
- 周囲の電波の影響による音切れが発生しにくく、低消費電力で、簡単に接続ができるBluetooth標準規格Ver.2.1＋EDR[*2]と、以下のプロファイルに対応しています。
  - A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）：高音質な音楽コンテンツの送受信。
  - AVRCP（Audio Video Remote Control Profile）：再生、一時停止、停止、ボリューム調節など、AV機器の操作。
- ノイズキャンセリング機能搭載
  ノイズキャンセリング機能を有効にすると、周囲の騒音を低減することができます。
- "ウォークマン"の「おすそわけ充電」[*3]機能に対応しています。

[*1] 対応機種についての詳細は、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

[*2] Enhanced Data Rateの略です。

[*3] 「おすそわけ充電」とは、"ウォークマン"の内蔵電池から本製品に充電する機能です。

ご注意

本製品はBluetoothプロファイルHFP（Hands-Free Profile：ハンズフリープロファイル）およびHSP（Headset Profile：ヘッドセットプロファイル）に は対応していません。スマートフォンにお使いの場合、音楽再生のみに対応しています。通話にはご使用できませんのでご注意ください。

Bluetooth無線技術について

Bluetooth無線技術は、デジタルミュージックプレーヤーやヘッドホンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。USBのように機器同士をケーブルでつなぐ必要はなく、また、赤外線技術のように機器同士を向い合わせたりする必要もありません。例えば片方の機器をかばんやポケットに入れて使うこともできます。

各部の名前

1. ヘッドホン
2. シャトルスイッチ（⏮/⏭）
3. 内蔵アンテナ
   Bluetooth通信中は内蔵アンテナ部分を手などでおおわないでください。Bluetooth通信に障害を起こすことがあります。
4. ▶II/POWERボタン[*1]
5. ランプ（青）（赤）
   通信状態を青色、電源状態を赤色でお知らせします。
6. Micro USBジャック
7. VOL＋[*1]/- ボタン
8. RESETボタン
9. クリップ
10. ノイズキャンセリングON/OFFスイッチ

[*1] ボタンには、凸点（突起）が付いています。操作の目印としてお使いください。

本製品の操作

操作	操作手順
電源を入れる／切る	▶II/POWERボタンを約2秒間長押しする。ランプが点滅し、ビープ音が鳴ります。
再生／一時停止する	▶II/POWERボタンを押す。
ペアリングモードにする	電源が切れている状態で、▶II/POWERボタンを7秒以上（ランプ（青）（赤）が交互に点滅するまで）長押しする。
前（または再生中）／次の曲を頭出しする	シャトルスイッチを⏮/⏭に回す。
早戻し／早送りする	シャトルスイッチを⏮/⏭に回したままにする。
音量を上げる／下げる	VOL+/-ボタンを押す。
音量を続けて上げる／下げる	VOL+/-ボタンを長押しする。
ノイズキャンセリング機能を使う	ノイズキャンセリングON/OFFスイッチをONにする。

ヒント

- 本製品が正しく機能しない場合は、クリップなどの細い棒でRESETボタンを押して、リセットしてください。リセットしてもペアリング情報は削除されません。
- Bluetooth機器から受信するときの音声ビットレート（A2DPによる音声ストリーミング）を変更することができます。
  - VOL ＋ボタンを押しながら電源を入れる。
    音質を優先します（お買い上げ時の設定）。接続が不安定になることがあります。
  - VOL -ボタンを押しながら電源を入れる。
    音質より接続状態を優先します。接続が不安定なときはこの設定を選んでください。

ランプ表示

Bluetoothの通信状態をランプで確認できます。

状態	点滅パターン（○：青／●：赤）
機器検索中	○●○●○●○●○…
接続待ち	○––○––○––○––○…
接続動作中	○○–○○–○○–○○…
接続済み	○–––––––––○––––…
音楽再生中	○○–––––––○○–…

ヒント

電池の残量が少なくなると、機器検索中の点滅状態以外では、ランプの色は青から赤に変わります。

充電する

本製品はリチウムイオン充電式電池を内蔵しています。充電してからお使いください。本製品の充電中は、ランプ（赤）が点灯し、充電が完了するとランプは消灯します。充電時間は約2.5時間です。

パソコンから充電する

1 本製品のMicro USBジャックのカバーを開く。

2 付属のMicro USBケーブルで、本製品と起動しているパソコンを接続する。

「おすそわけ充電」に対応した"ウォークマン"をお使いの場合

お使いの"ウォークマン"が「おすそわけ充電」に対応している場合は次のような充電もできます。

- **本製品と"ウォークマン"を同時に充電する**

ご注意

Micro USBケーブル（付属）と充電ケーブル（付属）を組み合わせた場合、次のように"ウォークマン"を接続せずに、本製品のみを接続して充電することはできません。

- **"ウォークマン"から本製品に充電する（おすそわけ充電）**

ご注意

おすそわけ充電を行った場合、"ウォークマン"の電池残量がなくなる場合があります。

ヒント

「おすそわけ充電」に対応した機種については、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

電源コンセントから充電する

本製品に対応している別売りのACパワーアダプター（AC-NWUM60など）を使うと、パソコンを使わずに、電源コンセントから充電することもできます。対応機種についての詳細は、裏面の「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

電池の残量を確認する

本製品の電源を入れたときに、ランプの点滅回数で電池の残量を確認できます。

ランプ(赤)	電池残量
3回点滅	満
2回点滅	中
1回点滅	減(要充電)

ご注意
- 本製品の電源が入っているときは、電池の残量を確認できません。
- 電池の残量が完全になくなると、ビープ音が鳴り、本製品の電源が自動的に切れます。

充電についてのご注意
- 本製品に対応しているMicro USBケーブルおよび充電ケーブル以外で充電しないでください。
  対応機種についての詳細は、「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。
- 本製品を長期間お使いにならなかったとき、パソコンにつないで充電しても、本製品のランプ(赤)がすぐに点灯しない場合があります。本製品からMicro USBケーブルをはずさず、ランプ(赤)が点灯するまでしばらくお待ちください。
- 本製品の電源が入っているときに充電を開始すると、本製品の電源は自動的に切れます。また、充電中は本製品の電源を入れることはできません。
- 周囲の温度が5 ℃～ 35 ℃の環境にて充電を行ってください。この範囲を超えて充電を行うと、充電完了前にランプ(赤)が消灯することがあります。
- 本製品とパソコンを接続中にパソコンが省電力モードになると、正しく充電されません。接続を行う前にパソコンの設定を確認してください。パソコンが省電力モードになるとランプ(赤)は自動的に消灯します。この場合は、充電をやり直してください。
- 本製品とパソコンは、付属のMicro USBケーブルを使い、必ず直接つないでください。USBハブなどを経由して接続すると、正しく充電されないことがあります。

ペアリングする

Bluetooth機器では、あらかじめ、接続しようとする機器を登録しておく必要があります。この登録のことをペアリングといいます。
一度ペアリングすれば、再びペアリングする必要はありません*。

ペアリングの手順

ペアリングするBluetooth機器の取扱説明書をご用意ください。

1 Bluetooth機器の電源を入れ、本製品の1 m以内に置く。

2 本製品をペアリングモードにする。
電源が切れている状態で、►II/POWERボタンを7秒以上長押しします。
ペアリングモードになるとランプ(青)(赤)が交互に点滅します。

ヒント
本製品をお買い上げ時、または、本製品内のペアリング情報がすべて削除されている場合は、電源が切れている状態で、►II/POWERボタンを約2秒間長押しして電源を入れるとペアリングモードになります。

ご注意
5分以内にペアリングを完了できなかった場合、本製品のペアリングモードは解除され、電源が切れます。この場合、もう一度手順1から操作を行ってください。

3 Bluetooth機器をペアリングモードにする。
操作方法はBluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。

ヒント
- 接続対象を選ぶ画面が表示されたら、"MDR-NWBT10N"を選んでください。
- パスキーを入力する画面が表示されたら、"0000"と入力してください。

4 Bluetooth機器側のBluetooth接続操作を行う。
接続が完了すると、本製品のランプ(青)の点滅が、ゆっくりとした点滅に変わります。
Bluetooth機器によっては、ペアリングが完了すると自動的にBluetooth接続した状態になる場合があります。
ペアリング完了後、つづけて音楽を聞く場合は、「音楽を聞く」の4以降の操作をしてください。

ヒント
複数のBluetooth機器とペアリングするには、ペアリングする機器ごとに手順1から繰り返し操作してください。

ペアリングを途中でやめるには
►II/POWERボタンを約2秒間長押しして、本製品の電源を切ります。

ペアリング情報をすべて削除するには

1 本製品の電源が入っているときは、►II/POWERボタンを約2秒間長押しして本製品の電源を切る。

2 シャトルスイッチをI◄◄へ回したまま、►II/POWERボタンを7秒以上長押しする。
ランプ(青)が4回点滅して、本製品に登録されているすべてのペアリング情報が削除されます。

* 以下の場合は、再度ペアリングを行ってください。
- 修理を行ったなど、本製品内のペアリング情報が消去されてしまったとき。
- 本製品に9台以上のBluetooth機器をペアリングしたとき。
  本製品は8台までのBluetooth機器をペアリングすることができます。9台目の機器をペアリングすると、ペアリング済の機器のうち、Bluetooth接続をした日時が最も古い機器のペアリング情報が削除されます。
- ペアリングしたBluetooth機器内から本製品のペアリング情報が削除されたとき。

音楽を聞く

ご注意
本製品で以下を確認してください。
- 充電されているか。
- Bluetooth機器とのペアリングが完了しているか。

操作はBluetooth機器によって異なることがあります。Bluetooth機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 Bluetooth機器の電源を入れる。

2 本製品の►II/POWERボタンを約2秒間長押しして電源を入れる。
最初に電池の残量をお知らせするランプ(赤)が点滅します。点滅回数については「電池の残量を確認する」をご覧ください。
続いて、ランプ(青)が点滅し、接続待ち状態になります。

3 Bluetooth機器側のBluetooth接続操作を行う。
操作方法は、Bluetooth機器の取扱説明書をご覧ください。
接続が完了すると、本製品のランプ(青)の点滅が、ゆっくりとした点滅に変わります。

4 Bluetooth機器の音楽やビデオを再生する。
本製品のボタン操作については、「各部の名前」をご覧ください。
再生が始まると本製品のランプ(青)が2回点滅を繰り返します。

ヒント
Bluetooth機器によっては、Bluetooth機器側でも音量の調節が必要な場合があります。

使い終わるには

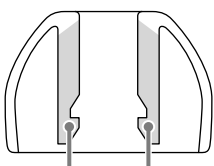
1 Bluetooth機器を操作して、Bluetooth接続を切断する。

2 本製品の►II/POWERボタンを約2秒間長押しして、電源を切る。
ランプ(青)が点灯し、本製品の電源が切れ、同時にBluetooth接続が切断されます。

ヒント
Bluetooth接続されている状態では、音楽を停止していても本製品の電池は消耗します。使用しないときは、本製品の電源を切ることで電池を長持ちさせることができます。

ノイズキャンセリング機能を使う

本製品のノイズキャンセリング機能を有効にすると、周囲の騒音を低減することができます。

1 本製品のノイズキャンセリングON/OFFスイッチをONにする。

ご注意
- ノイズキャンセリング機能は本製品自体に搭載されています。
- ノイズキャンセリング機能付きBluetooth機器と接続した場合、Bluetooth機器側のノイズキャンセリング機能をオンにする必要はありません。また、本製品のノイズキャンセリングON/OFFスイッチでBluetooth機器側のノイズキャンセリング機能を操作することはできません。

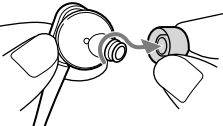
ヘッドホンのイヤーピースを交換する

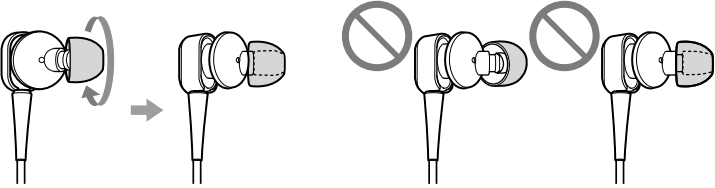
イヤーピースが耳にフィットしていないと、適切なノイズキャンセル効果が得られない場合があります。快適なノイズキャンセル効果とより良い音質を楽しんでいただくためには、イヤーピースのサイズを交換したり、おさまりの良い位置に調整するなど、ぴったり耳に装着させるようにしてください。
お買い上げ時には、Mサイズが装着されています。サイズが耳に合わないと感じたときは、同梱のLサイズやSサイズに交換してください。
イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、イヤーピースを交換する際には、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。取り付けを確実にするためにイヤーピースを回転してください。
同梱のイヤーピース以外にも、Sサイズより小さいSSサイズを別売りしています。*

イヤーピースのサイズ(内側の色)

小さい ◄—► 大きい

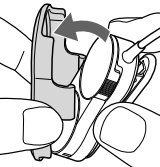
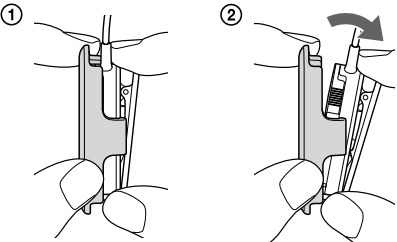
SS(別売*) (赤)	S (橙)	M (緑)	L (水色)

イヤーピースをはずすときは
ヘッドホンを押さえた状態で、イヤーピースをねじりながら引き抜きます。

ヒント
イヤーピースが滑ってはずれない場合は、乾いた柔らかい布でくるむとはずれやすくなります。

イヤーピースを付けるときは
ヘッドホンの突起部分が完全に隠れるまで、イヤーピースの着色部分をねじりながら押し込んでください。

* イヤーピースは消耗品で、お取り替えが可能です。イヤーピースが破損した場合には、別売りのイヤーピース(EP-EX10シリーズ)と交換してください。詳しくは、「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

ホルダーの使いかた

本製品にホルダーを取り付けることで、持ち運ぶときのボタンの誤操作を防ぎます。

取り付けるには
本製品とホルダーを持ち、図のように取り付ける。

取りはずすには
クリップの上部を指で押さえ(①)、図のように本製品を取りはずす(②)。

使用上のご注意

Bluetooth通信について
- Bluetooth無線技術ではおよそ10 m程度までの距離で通信できますが、障害物(人体、金属、壁など)や電波状態によって通信有効範囲は変動します。
- Bluetooth機器と無線LAN (IEEE802.11b/g)は同一周波数帯(2.4 GHz)を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。この場合、次の対策を行ってください。
  – 本製品とBluetooth機器を接続するときは、無線LANから10 m以上離れたところで行う。
  – 10 m以内で使用する場合は、無線LANの電源を切る。
  – 本製品とBluetooth機器をできるだけ近付ける。
- Bluetooth機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では本機およびBluetooth機器の電源を切ってください。
  – 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
  – 自動ドアや火災報知機の近く
- 本機は、Bluetooth無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応していますが、設定内容などによってセキュリティが充分でない場合があります。Bluetooth通信を行う際はご注意ください。
- Bluetooth通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本機はすべてのBluetooth機器とのBluetooth接続を保証するものではありません。
- 接続する機器によっては、通信ができるようになるまで時間がかかることがあります。

その他のご注意
- 本製品の使用中に不快感が発生した場合はすぐに使用を停止して、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 本製品は、力を加えたり重さを加えたりしたまま長時間放置すると、変形してしまうおそれがあります。保管するときは、変形しないようにしてください。
- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。
- 本製品は防水・防滴仕様ではありません。
  – 水濡れや汗浸入により、内部が腐食し、故障の原因となることがあります。
  – 水がかからないように注意し、湿気の多い場所での使用は避けてください。
  – 操作部やMicro USBジャック部は、濡れた手で触らないようご注意ください。
  – ご使用後、およびパソコン接続前・充電前には、乾いた布で水分や汗を拭き取ってください。

故障かな？と思ったら

修理にお出しになる前に、再度の点検と、ホームページのサポート情報を確認してください。それでも正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービスステーションにお問い合わせください。

➡ 電源が入らない
- 本製品を充電する。
- 充電中は電源を入れることができません。Micro USBケーブルを本製品からはずして電源を入れる。

➡ ペアリングできない
本製品とBluetooth機器をなるべく近付けてからペアリングを行う。

➡ Bluetooth接続ができない
- 本製品の電源が入っているか確認する。
- Bluetooth機器の電源が入っていてBluetooth機能が有効になっていることを確認する。
- 本製品内あるいはBluetooth機器内において、お互いのペアリング情報が削除されている。
  再度ペアリングを行う。

➡ 音が途切れる
- 無線LANやBluetooth機器、電子レンジを使用している場所など、電磁波を発生する機器がある場合は、その機器から離れて使用する。
- 本製品のアンテナを相手側Bluetooth機器の方向へ向け、障害物で遮らないようにする。
- ノイズキャンセリング機能をオンにしていると、静かな場所や周囲の騒音の種類によってはノイズが大きくなることがあります。その際はノイズキャンセリング機能をオフにしてください。なお、本製品は屋外や電車内などの騒音の多い場所でノイズキャンセル効果を最大限に生かすために、ヘッドホンの音圧感度を大幅に高めています。そのため、ノイズキャンセリング機能をオフにしても静かな場所ではかすかなホワイトノイズが聞こえる場合があります。

➡ 本製品を操作できない
本製品をリセットする。詳しくは、「各部の名前」のヒントをご覧ください。

➡ 充電が完了しない
- 本製品とパソコンが付属のMicro USBケーブルでしっかり接続されているか確認する。
- パソコンの電源が入っているか、スタンバイ(スリープ)、休止状態に入っていないか確認する。
- 本製品とパソコンがUSBハブなどを経由せずに直接つながっているか確認する。
- 接続しているパソコンのUSBポートに問題がある可能性がある。パソコンに別のUSBポートがあれば、そのポートに接続し直す。
- 上記に当てはまらない場合は、USB接続をし直す。

➡ 充電時間が長い
- 本製品とパソコンがUSBハブなどを経由せずに直接つながっているか確認する。

➡ 音が出ない
- 本製品とBluetooth機器の接続ができていない。Bluetooth接続する。
- Bluetooth機器で音楽が再生されているか確認する。機器側で音量を調節する必要がある場合は、音量を上げる。
- 本製品の電源が入っているか確認する。音量が小さすぎないか確認する。
- 本製品とBluetooth機器を再度ペアリングする。

➡ 音が小さい
- 本製品の音量を上げる。

➡ 音楽再生中に音が途切れやすい
本製品は高い音声ビットレートで音楽を受信できますが、ご使用環境によっては音が途切れやすい場合があります。
「各部の名前」のヒントをご覧になり、音声ビットレートの設定を変更してください。

➡ ノイズキャンセル効果が得られない
- ノイズキャンセリングON/OFFスイッチがONになっているか確認してください。
- イヤーピースを交換したり、おさまりの良い位置にするなど、ヘッドホンをぴったりと耳に装着させるようにしてください。
  イヤーピースを交換する際には、イヤーピースがはずれて耳に残らないよう、ヘッドホンにしっかり取り付けてください。
- 静かな場所や、周囲の騒音の種類によっては、ノイズキャンセル効果が感じられないことがあります。

主な仕様

対応機種
本製品の対応機種についての詳細は、「お問い合わせ窓口のご案内」の「ウォークマン カスタマーサポート」のホームページをご覧ください。

通信法式
Bluetooth標準規格 Ver. 2.1+EDR*[1]

出力
Bluetooth標準規格 Power Class 2

最大通信距離
見通し距離 約10 m*[2]

使用周波数帯域
2.4 GHz帯
(2.4000 GHz - 2.4835 GHz)

変調方式
FHSS

対応Bluetoothプロファイル*[3]
A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)
AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)

対応コーデック*[4]
SBC*[5]

伝送帯域(A2DP)
20 - 20,000 Hz
(44.1 kHzサンプリング)

ノイズキャンセリング機能
ノイズキャンセリング機能対応

総騒音抑制量(TNSR)*[6]
10 dB

動作温度
0℃～ 35℃

電源
内蔵リチウムイオン充電式電池使用

電池持続時間
ノイズキャンセリング機能 オン時：約3時間
ノイズキャンセリング機能 オフ時：約3.5時間

充電時間
パソコンのUSBポートからの充電の場合
約2.5時間

レシーバー形式
密閉ダイナミック型

ドライバーユニット径
約13.5 mm

外形寸法 (幅/高さ/奥行き、最大突起部含まず)
約50.5 x 24.5 x 11.3 (mm)

最大外形寸法
約50.8 x 25.5 x 19.0 (mm)

コード長
約40 cm

質量
約27 g

同梱品
- ワイヤレスステレオヘッドホン(1)
- イヤーピース(S、M、L各2)お買い上げ時はMサイズが装着されています。
- Micro USBケーブル(1)
- 充電ケーブル(1)
- ホルダー(1)
- 取扱説明書・保証書(1)

*[1] Enhanced Data Rateの略
*[2] 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
*[3] Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
*[4] 音声圧縮変換方式のこと
*[5] Subband Codec の略
*[6] 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、環境選択「航空機」設定時とヘッドホン非装着時との比較による値。総騒音抑制量(当社測定法による)約10dBは音のエネルギーで約90.0%の騒音低減に相当。

Micro USBケーブルでの充電に必要な動作環境

以下のOSを標準インストールしたIBM PC/AT互換機のUSBポート専用です。(日本語版標準インストールのみ)
Windows XP Professional (Service Pack 3以降)/Windows Vista Home Basic (Service Pack 2以降)/Windows Vista Home Premium (Service Pack 2以降)/Windows Vista Business (Service Pack 2以降)/Windows Vista Ultimate (Service Pack 2以降)/Windows 7 Starter/Windows 7 Home Basic/Windows 7 Home Premium/Windows 7 Professional/Windows 7 Ultimate

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

商標について

保証書とアフターサービス

保証書
- 本書には、保証書が印刷されています。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービスステーションにご相談ください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料にて対応させていただきます。
なお当社の判断により有料にて交換対応させていただく場合がございます。

部品の保有期間について
当社では本製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後6年間保有しています。

お問い合わせ窓口のご案内

本製品についてご不明な点や、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。
- ホームページで調べるには ⇨ ウォークマン カスタマーサポートへ
  (http://www.sony.co.jp/walkman-support/)
  最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。
- 電話・FAXでのお問い合わせは ⇨ ソニーの相談窓口へ
  (下記電話・FAX番号)
  お問い合わせの際は、次のことをお知らせください。
  – 型名：MDR-NWBT10N
  – ご相談内容：できるだけ詳しく
  – お買い上げ年月日

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。 http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	フリーダイヤル……0120-333-020 携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2511
修理相談窓口	フリーダイヤル……0120-222-330 携帯電話・PHS・一部のIP電話・0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「301」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX(共通)0120-333-389　ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1